

『築地 銀ダコ』たこ焼きフェスティバル盛大に開催！！

昨年に引き続き、本年もジファスコーポレーションの呼びかけにより、(株)ホットランド主宰によるたこ焼きフェスティバルが、鹿児島大・東町ステーション構内において、盛大に開催された。

同フェスティバルには、ホットランド佐瀬社長以下幹部の参加の下、鹿児島大・門脇教授及び同ステーションのスタッフ、門脇教室の院生・留学生、学生30名も参画、地元東町漁協関係者、長島町役場関係者など300名余の訪問もあり、大いに盛り上がった。

又、マダコ養殖技術の確立に社運を賭けるホットランド社の幹部は、鹿児島大方式・ヤンマー方式の養殖設備開発への資金協力者の立場から、両方式の実験現場の視察を実施した。



▲ たこ焼きフェスティバルに参加した門脇教授、ホットランド社幹部、ジファス幹部及び鹿児島大学生諸君



▲ マダコ養殖実験設備ヤンマー方式の据付作業

新入会員の紹介

| | |
|-----|--|
| 会社名 | 株式会社ヤマトイシハタ |
| 所在地 | 本社 北海道函館市大縄町14-23 〒040-0062 支店 札幌・東京 TEL:0138-43-2663 FAX:0138-43-2683 |
| 設立 | 平成10年11月 |
| 資本金 | 10,000,000円 |
| 代表者 | 代表取締役 石畑 義彦 |
| 代理店 | 太平洋マテリアル(株)代理店、昭石加工(株)南北海道総代理店、(株)ダイフ、レックス南北海道総代理店、日本バンデックス(株)南北海道総代理店、小野田ケミコ(株)代理店 |
| 取扱品 | 土木建築資材、左官資材、外装工事、内装工事、防水工事、コーキング工事、発泡ウレタン工事 岩綿吹付工事、接着剤・外装補修剤、樹脂モルタル、ハイスタック、木材・新建材、ゴムアスファルト防水工事、ウレタン防水工事、小野田リフリート工事。 |

アワビ・アマノリの『循環式陸上複合養殖の幕開け』

ジファス国際養殖産業会が創設以来提唱してきた『閉鎖型・循環式陸上養殖システム』が、株式会社ジファスコーポレーションの主導の下に、愈々その事業化計画の輪郭を明確に打ち出すこととなった。

アワビ・アマノリ複合陸上養殖システムは、永年に亘ってその道の研究者たちが蓄積してきた理論と実践に支えられて、初めて事業化が可能となるものである。

今までにジファスは、世界一のアワビ生産国オーストラリアの第一人者であるアントニオ モスケイラ氏の指導のもと、日立金属、北海道大学白尻研究所等に於ける実験を通して、浮永久 博士、門間春博 博士、北海道大学山内水産学部長始め数多くの研究者の貴重なご協力を賜り、今又、鹿児島大学門脇教授・高知大学平岡助教授との共同開発という形で、アワビ・アマノリの複合養殖を商業規模に進化・発展させる事業に、惜しめない知見と精力の投入をお願いしている。

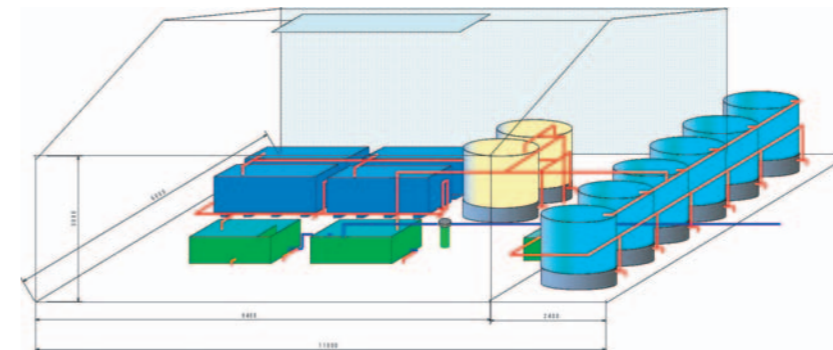
ジファスが、本年春先からスタートした真鶴に於けるアワビ・アマノリの複合養殖システムの実証プラントは、光合成生物である海藻が生育する為の栄養塩として、リン酸塩・硝酸塩を、同一循環水系に飼育されているアワビの残餌と排泄物からバランスよく摂取し、循環水の脱窒・脱リンの機能を果たすのみでなく、海水中の溶存酸素の供給とアワビの好む植物プランクトンの補給と言う一石三鳥の働きを見せている。正に、海の世界連鎖のプラント内での実現である。

これらの実績を踏まえた商業規模のプラント展開には、ジファスの正会員である積水化学工業(株)、ヤンマー船用システム(株)が積極的な支援・協力体制をとってくれている。

複合陸上養殖システムのイメージ図と高知大平岡助教授が関与する室戸漁港に於ける海藻培養・栽培センターのタンク群をご参照。



▲ 高知県室戸漁協に於けるスジアオノリ陸上養殖商業プラントのタンク群



◀ アワビ・アマノリ複合陸上養殖システムイメージ図